



# 公式試合記録【戦評】

大会名 : 2019年 全国高等学校ホッケー選手権大会

試合番号 26	備考 男子準決勝	年 2019	月 7	日 30	時間 14:45	場所 木の花ドーム	ピッチ 人工芝 (LP)
------------	-------------	-----------	--------	---------	-------------	--------------	-----------------

チーム名 丹生高等学校	合計 1 - 0	チーム名 岐阜総合学園高等学校
	1 Q 0 - 0	
	2 Q 0 - 0	
	3 Q 0 - 0	
	4 Q 1 - 0	
	S O -	

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●	先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1 GK	谷口 裕人				1	✓	1 GK	小出 誠也		
	39	2 梅田 樹音				2	✓	2	清水 優大		
✓	3 C	高松 雄飛				3	✓	3	佐々木 悠介		
✓	4	石田 彪馬				4	✓	4	山村 晃生		
	48	5 駒野 巧実				5	✓	5 C	山岡 光陽		
	11	6 奥本 良				6	✓	6	杉山 晴哉		
✓	7	古川 海人				7	✓	7	岡田 柁星		
✓	8	浅川 海音				8	4	8	野中 奏汰		
✓	9	吉田 敬以				9	✓	9	伊藤 大峻	14	
	11	10 玉坂 光輝				10	✓	10	太田 晃之介		
✓	11	11 柏木 蓮				11	✓	11	伊藤 瞭汰		
✓	12	12 佐々木 拓人	36			12	✓	12	高垣 柚樹		
✓	13	13 月田 駿丞				13	46	13	瀬古 拓翔		
✓	14	14 吉田 有我				14	13	14	大野 敏輝		
✓	15	15 野村 将汰				15	4	15	仙石 優貴		

## 【戦評】

丹生高等学校のセンターパスにより準決勝戦が開始された。丹生高等学校は前線よりプレッシャーをかけスピードある攻撃を仕掛ける。対する岐阜総合学園高等学校は、スクープにより前線へボールを運び攻撃を仕掛け両者ともに迫力ある攻撃を繰り返す。先にチャンスを作ったのは丹生高等学校。9分#9吉田が持ち込みP C取得。しかし、岐阜総合学園高等学校の堅いD Fにより得点につなげることは出来ない。

第2 Q、丹生高等学校のペースで試合が進む。2分#6奥本がシュートするもG Kの好セーブにより得点することが出来ない。7分、12分、14分と立て続けにP Cを取得するも岐阜総合学園高等学校の堅いD Fによりゴールにつながらない。先制点がほしい両チームは、その後も激しい攻防を繰り返すが、なかなか得点にはつながらず、0-0のまま前半戦を折り返した。

第3 Q、岐阜総合学園高等学校のセンターパスにより後半戦が開始された。2分岐阜総合学園高等学校#8野中がドリブルにて攻め込むもD Fに阻まれシュートを打つことが出来ない。4分、左サイドよりドリブルにて切り込み右サイドへいた#8野中にパス。シュートするも決めきることができない。対する丹生高等学校はパスをつなぎ果敢に攻め入るが、チャンスを作ることができない。岐阜総合学園高等学校のペースで試合は進む。14分、右サイドよりサークルへ打ち込むが、タッチすることが出来ない。15分#4山村がドリブル突破にてP C取得するもゴールにはつながらない。

第4 Q、岐阜総合学園高等学校は1分、#12高垣がタッチシュートを試みるも合わせる事が出来ない。その後は一進一退の攻防が続く。丹生高等学校は12分、#9吉田が左サイドからリバースヒットにてセンターリング。#11柏木がシュートするもG Kに阻まれる。試合が動いたのは12分。丹生高等学校がP C取得。#13月田がリバウンドシュートを決め待望の先制点をあげる。岐阜総合学園高等学校は、13分G Kを下げパワープレイを仕掛けゴールを狙うが、そのまま試合終了。1-0で丹生高等学校が5年ぶりに決勝進出を決めた。